

平成19年度

倉吉市国民宿舎事業会計
決算審査意見書

倉吉市監査委員

受 監 第 38 号

平成19年10月23日

倉吉市長 長谷川 稔 様

倉吉市監査委員 後 谷 博

倉吉市監査委員 松 井 幹 雄

倉吉市監査委員 瀬 尾 学

平成19年度倉吉市国民宿舎事業会計
決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成19年度倉吉市国民宿舎事業会計決算及び同附属書類を審査したので、その結果を別紙のとおり意見を付けて提出します。

目 次

第1	審 査 の 対 象	1
第2	審 査 の 期 間	1
第3	審 査 の 方 法	1
第4	審 査 の 結 果	1
第5	審査の概要と意見	1
1	業 務 実 績	2
2	予算の執行状況	2
3	経 営 成 績	3
4	財 政 状 態	4
5	経 営 分 析	5
決算審査資料		
別表第1	予算決算対照表	6
別表第2	損益計算書比較表	7
別表第3	収益的費用節別比較表	8
別表第4	貸借対照比較表	9
別表第5	経営分析表	10

(注)

- 1 文及び表中の比率は、原則として小数点第2位を、指数は小数点第1位を四捨五入した。
- 2 「0.0」とは、該当数値はあるが、単位表示未満のものである。
- 3 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 4 ポイントとは、百分率(%)間の差引数値である。

平成19年度倉吉市国民宿舎事業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

平成19年度倉吉市国民宿舎事業会計決算

第2 審査の期間

平成19年9月21日から10月9日まで

第3 審査の方法

審査に付された決算書及び附属書類が法令に準拠して作成され、経営成績及び財政状態を適正に表示されているか、また、関係諸帳簿及び証憑書類が適正に処理されているかを審査するとともに、担当職員から説明を聴取のうえ実施した。

第4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、それぞれ地方公営企業関係法令に従って作成されており、関係諸帳簿と照合審査の結果、その計数は適正であると認められた。

第5 審査の概要と意見

平成19年7月31日をもって、倉吉市国民宿舎事業会計(地方公営企業法適用)は廃止され、8月1日より倉吉市国民宿舎事業特別会計に引き継がれ、指定管理者(株)レパストによる管理運営がされている。従って、本決算は平成19年4月1日から7月31日までの期間に係るものとなった。

前年度に引き続き、経営改善に努められ、宿泊者数は増加しているが、休憩者数、入浴者数は減少し、経営状況は依然として厳しい。

本年度の業務実績は、宿泊者数は4,189人で前年度同期より153人の増加、休憩者数は6,809人で前年度同期より237人の減少、入湯者数は5,433人で前年度同期より564人の減少となっている。

経営状況については、事業収益は84,071,273円であり、また事業費用は85,067,479円である。その結果、当年度では、1,106,036円の純損失を生じ、当年度未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金594,826,912円を加え595,932,948円となっている。

平成19年度未払金・預り金及び未収金についても、国民宿舎事業特別会計に引き継ぎ、処理されることになっているが、適切に処理されたい。当年度未処理欠損金については、自己資本金をもって補填されることになっている。

1 業務実績

区 分		19 年 度 (A)	18年度同期(B)	増 減 (A-B)	18 年 度 (C)
宿 泊 者 数	人	4,189	4,036	153	14,393
休 憩 者 数	一 般 休 憩 人	5,498	5,831	△ 333	15,946
	結 婚 式 関 係 人	48	69	△ 21	101
	法 事 関 係 人	1,263	1,146	117	3,126
入 湯 者 数	人	5,433	5,997	△ 564	18,732
合 計	人	16,431	17,079	△ 648	52,298

2 予算の執行状況

(1) 収益的収支

収 入

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
事 業 収 益	290,518,000	84,071,273	△ 206,446,727	28.9
営 業 収 益	290,417,000	72,020,057	△ 218,396,943	24.8
営 業 外 収 益	101,000	108,993	7,993	107.9
特 別 利 益	—	11,942,223	11,942,223	—

(消費税等込)

支 出

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
事 業 費 用	289,858,000	85,067,479	△ 204,790,521	29.3
営 業 費 用	262,541,000	83,502,921	△ 179,038,079	31.8
営 業 外 費 用	25,317,000	1,564,558	△ 23,752,442	6.2
予 備 費	2,000,000	0	△ 2,000,000	0

(消費税等込)

収入については、年間予算額 290,518,000 円に対し、決算額は 84,071,273 円である。このうち退職給与引当金を取り崩し、残金を特別利益に計上している。

支出については、年間予算額 289,858,000 円に対し、決算額は 85,067,479 円である。

営業費用のうち主なものは、臨時職員の賃金、食事材料費、減価償却費等である。減価償却費は 19 年度償却予定額の 4 か月分を計上している。

営業外費用のうち、1,472,100 円は、消費税(19 年度確定分)である。

(2) 資本的収支

収 入

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
資 本 的 収 入	388,751,000	335,200,000	△ 53,551,000	86.2
出 資 金	388,751,000	335,200,000	△ 53,551,000	86.2

(消費税等込)

支 出

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執 行 率
資 本 的 支 出	53,551,000	0	△ 53,551,000	0
企 業 債 償 還 金	53,551,000	0	△ 53,551,000	0

(消費税等込)

収入については、予算額 388,751,000 円に対し、決算額は 335,200,000 円である。
これは、倉吉市一般会計からの出資金である。

支出については、予算額 53,551,000 円に対し、決算額は 0 円である。
これは企業債償還金であり、償還日が 9 月、3 月であるため未執行である。

3 経 営 成 績

(1) 損益収支の状況

(単位：円・%)

区 分	19 年 度	18 年 度	増 減 額	増 減 率
営 業 収 益 A	68,591,231	229,399,551	△ 160,808,320	△ 70.1
営 業 費 用 B	81,655,388	237,116,104	△ 155,460,716	△ 65.6
営 業 損 失 C=A-B	△ 13,064,157	△ 7,716,553	△ 5,347,604	69.3
営 業 外 収 益 D	103,954	315,731	△ 211,777	△ 67.1
営 業 外 費 用 E	88,056	17,028,242	△ 16,940,186	△ 99.5
営 業 外 損 失 F=D-E	15,898	△ 16,712,511	16,728,409	△ 100.1
経 常 損 失 G=C+F	△ 13,048,259	△ 24,429,064	11,380,805	△ 46.6
特 別 利 益 H	11,942,223	0	11,942,223	皆増
純 損 失 I=G+H	△ 1,106,036	△ 24,429,064	23,323,028	△ 95.5
前 年 度 繰 越 欠 損 金 J	△ 594,826,912	△ 570,397,848	△ 24,429,064	4.3
当 年 度 未 処 理 欠 損 金 I+J	△ 595,932,948	△ 594,826,912	△ 1,106,036	0.2

ア 営業収益 68,591,231 円の主なものは、利用収益 63,025,692 円、その他営業収益 4,633,125 円である。営業外収益の内訳は、その他雑収益 103,954 円である。

イ 営業費用の内訳は、営業費用 69,500,869 円、減価償却費 12,154,519 円である。
営業外費用は、雑支出 88,056 円である。

ウ 特別利益 11,942,223 円は、退職給与引当金を取り崩し、退職手当支払い後の残金である。

エ 純損失は 1,106,036 円である。

4 財政状態

(1) 貸借対照表

(単位：円・%)

区 分	19 年 度	18 年 度	増 減 額	増 減 率
固 定 資 産 A	652,764,812	664,919,331	△ 12,154,519	△ 1.8
流 動 資 産 B	41,200,392	45,552,619	△ 4,352,227	△ 9.6
資 産 合 計 A+B	693,965,204	710,471,950	△ 16,506,746	△ 2.3
固 定 負 債 C	0	17,594,298	△ 17,594,298	皆減
流 動 負 債 D	15,027,334	348,033,746	△ 333,006,412	△ 95.7
負 債 合 計 E=C+D	15,027,334	365,628,044	△ 350,600,710	△ 95.9
資 本 金 F	1,274,870,818	939,670,818	335,200,000	35.7
欠 損 金 G	△ 595,932,948	△ 594,826,912	△ 1,106,036	0.2
資 本 合 計 H=F+G	678,937,870	344,843,906	334,093,964	96.9
負債・資本合計 E+H	693,965,204	710,471,950	△ 16,506,746	△ 2.3

ア 資産 693,965,204 円の内訳は、固定資産 652,764,812 円、流動資産 41,200,392 円である。

固定資産の内訳は、すべて有形固定資産である。

流動資産のうち、現金・預金は 34,197,153 円、未収金は 7,003,239 円である。

イ 負債 15,027,334 円の内訳は、すべて流動負債である。

流動負債のうち、未払金は 14,995,493 円、預り金は 31,841 円である。

ウ 資本 678,937,870 円の内訳は、資本金 1,274,870,818 円、欠損金 595,932,948 円である。

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債の状況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
国民年金資金	523,140,254	0	0	523,140,254

イ 一時借入金の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入額	本年度返済額	本年度末残高
倉吉市	0	0	0	0
山陰合同銀行	335,200,000	0	335,200,000	0
鳥取銀行	0	0	0	0
鳥取銀行(建設資金)	0	0	0	0
信金中央金庫(建設資金)	0	0	0	0
合計	335,200,000	0	335,200,000	0

5 経営分析

本決算は、年度中途の決算となったため、通年の数値とは異なっている。

(1) 構成比率

資産の構成比率は、固定資産が 94.1%である。固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあるといえる。

固定負債構成比率は 75.4%である。自己資本構成比率が 22.4%である。これは、自己資本金の増加による。固定負債比率が低く、自己資本比率が高いほど経営は安定しているといえる。

(2) 財務比率

固定長期適合率は 96.1%である。固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われているかどうかを示すもので、100%以下が望ましい。

流動比率、酸性試験比率(当座比率)はともに 274.2%である。流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、流動性を確保するためには、200%以上が望ましい。

酸性試験比率(当座比率)は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金等と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想とされる。

(3) 回転率

回転率は、企業の流動性を示すもので、比率が大きいほど資本が効率的に使われていることを表すものである。

自己資本回転率は、△6.1回で、固定資産回転率は 0.1回である。これらは、自己資本金の増加、営業収益の減少によるものである。

(4) 収益率

収益率は、収益と費用を対比して企業の経営活動の成果を表すもので、その比率は大きいほど良好である。

総収益対総費用比率は 98.6%であり、営業収益対営業費用比率は 98.7%である。

(5) その他

利子負担率、企業債償還額対償還財源比率は、ともに 0である。これは、企業債償還の未執行による。

決算審査資料

別表第1

予 算 決 算 対 照 表

収益の収入及び支出

(単位：円・%)

区 分		19 年 度				18 年 度			
		予算額	決算額	増減額	執行率	予算額	決算額	増減額	執行率
収 入	事業収益	290,518,000	84,071,273	△ 206,446,727	28.9	289,432,000	241,187,179	△ 48,244,821	83.3
	営業収益	290,417,000	72,020,057	△ 218,396,943	24.8	289,331,000	240,866,736	△ 48,464,264	83.2
	営業外収益	101,000	108,993	7,993	107.9	101,000	320,443	219,443	317.3
	特別利益	—	11,942,223	11,942,223	—	—	—	—	—
支 出	事業費用	289,858,000	85,067,479	△ 204,790,521	29.3	289,170,000	265,103,989	△ 24,066,011	91.7
	営業費用	262,541,000	83,502,921	△ 179,038,079	31.8	258,551,000	242,123,047	△ 16,427,953	93.6
	営業外費用	25,317,000	1,564,558	△ 23,752,442	6.2	29,619,000	22,980,942	△ 6,638,058	77.6
	予備費	2,000,000	0	△ 2,000,000	0	1,000,000	0	△ 1,000,000	0

資本的収入及び支出

区 分		19 年 度				18 年 度			
		予算額	決算額	増減額	執行率	予算額	決算額	増減額	執行率
収 入	資本的収入	388,751,000	335,200,000	△ 53,551,000	86.2	111,899,000	111,898,008	△ 992	100.0
	出資金	388,751,000	335,200,000	△ 53,551,000	86.2	111,899,000	111,898,008	△ 992	100.0
支 出	資本的支出	53,551,000	0	△ 53,551,000	0	51,899,000	51,898,008	△ 992	100.0
	企業債償還金	53,551,000	0	△ 53,551,000	0	51,899,000	51,898,008	△ 992	100.0

別表第2

損益計算書比較表

(単位:円・%)

区 分	19 年 度			18 年 度	
	金 額	構 成 比	対前年度比較	金 額	構 成 比
			金 額		
総 収 益 (A)	80,637,408	100.0	△ 149,077,874	229,715,282	100.0
1 営 業 収 益	68,591,231	85.1	△ 160,808,320	229,399,551	99.9
利 用 収 益	63,025,692	78.2	△ 149,010,304	212,035,996	92.3
売 店 収 益	569,766	0.7	△ 1,237,815	1,807,581	0.8
喫 茶 収 益	362,648	0.4	△ 1,039,217	1,401,865	0.6
そ の 他 営 業 収 益	4,633,125	5.8	△ 9,520,984	14,154,109	6.2
2 営 業 外 収 益	103,954	0.1	△ 211,777	315,731	0.1
受 取 利 息 及 び 配 当 金	0	0	△ 53,474	53,474	0.0
雑 収 益	103,954	0.1	△ 158,303	262,257	0.1
3 特 別 利 益	11,942,223	14.8	11,942,223	0	0
そ の 他 特 別 利 益	11,942,223	14.8	11,942,223	0	0
総 費 用 (B)	81,743,444	100.0	△ 172,400,902	254,144,346	100.0
1 営 業 費 用	81,655,388	99.9	△ 155,460,716	237,116,104	93.3
営 業 費 用	69,500,869	85.0	△ 128,635,299	198,136,168	78.0
減 価 償 却 費	12,154,519	14.9	△ 26,825,417	38,979,936	15.3
2 営 業 外 費 用	88,056	0.1	△ 16,940,186	17,028,242	6.7
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	0	0	△ 17,028,242	17,028,242	6.7
雑 支 出	88,056	0.1	88,056	0	0
当 年 度 純 損 失 (A)-(B)	△ 1,106,036	—	23,323,028	△ 24,429,064	—

別表第3

収益の費用節別比較表

(単位：円・%)

区 分		19 年 度	増 減	前 年 度 比 対 比	18 年 度
		金 額	金 額		金 額
人 件 費	給 料	4,609,600	△ 7,214,697	39.0	11,824,297
	手 当	2,126,660	△ 1,956,545	52.1	4,083,205
	法 定 福 利 費	4,171,802	△ 5,550,069	42.9	9,721,871
	報 酬	16,000	16,000	皆増	0
	退 職 手 当 負 担 金	0	0	—	0
	計	10,924,062	△ 14,705,311	42.6	25,629,373
物 件 費 ・ そ の 他	交 際 費	0	0	—	0
	食 事 材 料 費	13,351,566	△ 28,879,716	31.6	42,231,282
	賃 金	18,670,755	△ 41,692,608	30.9	60,363,363
	酒 及 び 飲 料 費	2,694,723	△ 5,841,391	31.6	8,536,114
	売 店 材 料 費	1,249,413	△ 420,366	74.8	1,669,779
	喫 茶 材 料 費	66,470	△ 132,230	33.5	198,700
	備 消 耗 品 費	2,213,322	△ 2,850,753	43.7	5,064,075
	厚 生 費	8,572	△ 49,049	14.9	57,621
	報 償 費	0	0	—	0
	旅 費	18,554	△ 4,419	80.8	22,973
	被 服 費	0	△ 145,822	0.0	145,822
	光 熱 水 費	4,475,124	△ 6,972,010	39.1	11,447,134
	燃 料 費	1,343,745	△ 4,729,165	22.1	6,072,910
	食 糧 費	69,642	△ 158,772	30.5	228,414
	印 刷 製 本 費	67,200	△ 766,511	8.1	833,711
	修 繕 費	3,257,553	△ 1,309,167	71.3	4,566,720
	保 険 料	179,083	△ 455,556	28.2	634,639
	賃 借 料 及 び 手 数 料	4,173,341	△ 4,826,270	46.4	8,999,611
	通 信 運 搬 費	176,331	△ 327,918	35.0	504,249
	広 告 宣 伝 費	97,145	△ 827,075	10.5	924,220
	洗 濯 料	957,138	△ 1,979,860	32.6	2,936,998
	負 担 金	289,040	△ 318,070	47.6	607,110
	委 託 料	2,732,664	△ 6,415,657	29.9	9,148,321
	温 泉 使 用 料	761,908	△ 1,523,816	33.3	2,285,724
	下 水 道 使 用 料	1,534,195	△ 1,948,770	44.0	3,482,965
	雑 費	75,123	△ 1,469,217	4.9	1,544,340
	公 課 費	114,200	114,200	皆増	0
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	12,154,519	△ 26,825,417	31.2	38,979,936	
計	70,731,326	△ 140,755,405	33.4	211,486,731	
企 業 債 利 息	0	△ 16,837,942	0.0	16,837,942	
一 時 借 入 金 利 息	0	△ 190,300	0.0	190,300	
そ の 他 雑 支 出	88,056	88,056	皆増	0	
計	88,056	△ 16,940,186	0.5	17,028,242	
合 計	81,743,444	△ 172,400,902	32.2	254,144,346	

別表第4

貸借対照比較表

(単位：円・%)

資産の部						負債及び資本の部					
区分	19年度			18年度		区分	19年度			18年度	
	金額	構成比	前年度比	金額	構成比		金額	構成比	前年度比	金額	構成比
1 固定資産	652,764,812	94.1	98.2	664,919,331	93.6	負債	15,027,334	2.2	4.1	365,628,044	51.5
①有形固定資産	652,764,812	94.1	98.2	664,919,331	93.6	1 固定負債	0	0	皆減	17,594,298	2.5
イ土地	17,080,987	2.5	100.0	17,080,987	2.4	①引当金	0	0	皆減	17,594,298	2.5
ロ建物	531,939,623	76.6	98.3	541,269,889	76.2	イ退職給与引当金	0	0	皆減	17,594,298	2.5
ハ構築物	90,830,023	13.1	97.3	93,341,900	13.1	2 流動負債	15,027,334	2.2	4.3	348,033,746	49.0
ニ車輛	400,474	0.1	100.0	400,474	0.1	①未払金	14,995,493	2.2	130.9	11,451,403	1.6
ホ工具及び備品	12,513,705	1.8	97.6	12,826,081	1.8	②預り金	31,841	0.0	2.3	1,382,343	0.2
2 流動資産	41,200,392	5.9	90.4	45,552,619	6.4	③一時借入金	0	0	皆減	335,200,000	47.2
①現金・預金	34,197,153	4.9	81.9	41,756,905	5.9	資本	678,937,870	97.8	196.9	344,843,906	48.5
②未収金	7,003,239	1.0	194.2	3,606,023	0.5	1 資本金	1,274,870,818	183.7	135.7	939,670,818	132.2
③貯蔵品	0	0	皆減	184,108	0.0	①自己資本金	751,730,564	108.3	180.5	416,530,564	58.6
④その他流動資産	0	0	皆減	5,583	0.0	②借入資本金	523,140,254	75.4	100.0	523,140,254	73.6
						イ企業債	523,140,254	75.4	100.0	523,140,254	73.6
						2 欠損金	△ 595,932,948	△ 85.9	100.2	△ 594,826,912	△ 83.7
						① 当年度未処理欠損金	△ 595,932,948	△ 85.9	100.2	△ 594,826,912	△ 83.7
資産合計	693,965,204	100.0	97.7	710,471,950	100.0	負債資本合計	693,965,204	100.0	97.7	710,471,950	100.0

別表第5

經營分析表

分析項目		算式	19年度	18年度				
構成比率	1 固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産} + \text{繰延勘定}}{\text{総資産}} \times 100$	$\left\{ \begin{array}{l} \text{総資産} = \text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定} \\ \text{(以下同じ)} \end{array} \right.$	94.1	93.6			
	2 固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$				$\left\{ \begin{array}{l} \text{総資本} = \text{資本} + \text{負債} \text{ (以下同じ)} \\ \text{固定負債} = \text{固定負債} + \text{借入資本金} (H) \end{array} \right.$	75.4	76.1
	3 自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$						
財務比率	4 固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	96.1	183.5				
	5 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	274.2	13.1				
	6 酸性試験比率	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	274.2	13.0				
回転率	7 自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{平均自己資本}}$	△ 6.1	△ 1.0				
	8 固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{平均(固定資産-建物仮勘定)}}$	0.1	0.3				
	9 流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{平均流動資産}}$	1.6	5.2				
収益率	10 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$	△ 0.2	△ 3.4				
	11 総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	98.6	90.4				
	12 営業収益対営業費用比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	98.7	96.7				
その他	13 利子負担率	$\frac{\text{支払利息}}{\text{平均(借入金} + \text{借入資本金)}} \times 100$	0	1.9				
	14 企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{減価償却費} + \text{当年度純利益}} \times 100$	0	356.7				

